

<道路整備事業に係る>

要 望 書



国道4号一関平泉地区4車線化整備促進期成同盟会
広域道路・国道284号整備促進期成同盟会
国道342号整備促進同盟会
国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
栗原北上線県道昇格促進協議会
栗原北上線県道昇格整備促進期成同盟会

国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会

〔一関市 大船渡市 陸前高田市 奥州市 平泉町〕

新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会

国道 343 号 新笹ノ田トンネルの早期事業化について

令和 3 年の三陸沿岸道路全線開通と、^{みやこもりおか}宮古盛岡横断道路と東北横断自動車道^{かまいしあきた}釜石秋田線の整備があいまって、移動時間の短縮のみならず、沿岸部においては立地企業の増加等の効果が発現されているところですが、昨年 8 月末の釜石自動車道における法面崩落による通行止めの発生により、内陸部と沿岸部を安定して結ぶ横軸となる道路のさらなる整備が、今後ますます必要であると認識されたところがあります。

国道 343 号は、岩手県南部の内陸部と沿岸部の重要港湾とを結ぶ物流ルートであるとともに、観光拠点を結ぶ広域観光ルートとして重要な路線であります。

陸前高田市と一関市の境にある^{ささのだ}笹ノ田峠は、狭小な幅員や急峻な山地を越えなければならず、特にも冬期間は、路面の凍結によりスリップ事故が多発するなど多くのドライバーが通行を避ける難所となっております。東日本大震災では沿岸部に向かうほとんどの支援車両が通行を避け、国道 284 号に迂回しましたが、本年 2 月に発生した大船渡市の大規模火災では、応援に向かう消防車両により同様の迂回が繰り返されたところです。

このような状況から沿線の住民や事業所から新トンネルの整備を求める声は多く上がっており、実現に向けて平成 26 年度には沿線住民等 9 万人の署名を集めるなどを岩手県に対し要望を行ってきたところです。こうしたことを受け、岩手県において「国道 343 号^{ささのだ}笹ノ田地区技術課題等検討協議会」が設置され、^{ささのだ}笹ノ田地区の現道の課題について、対策の必要性、効果及び技術的課題等の検討が進められております。今後の展開について、沿線自治体、住民ともに大いに期待しているところであります。

つきましては、今後急速に進む人口減少のなかでの地域間交流・連携強化のためにも、このような状況をご理解いただき、「新^{ささのだ}笹ノ田トンネル」の早期事業化について特段の御配慮をいただきますようお願いいたします。

令和 7 年 11 月 7 日

国道 343 号・広域幹線道路整備促進期成同盟会
会 長 一関市長 佐藤 善仁



新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会
会 長 一関商工会議所 会頭 小岩 邦弘

